

2018 年度 環境活動レポート

(対象期間 2018年4月1日～2019年3月31日)



作成日: 2019年7月18日
改定日: 2019年8月22日

目次

1. 環境方針	1
2. 組織の概要	2
3. 主な環境負荷の実績	3
4. 環境目標と実績	3
5. 環境活動計画及び取組結果とその評価	4
6. 次年度の取組内容	5
7. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	5
8. 代表者による全体の評価と見直し	5

□環境方針

株式会社京葉興業 環境方針

環境理念

京葉興業グループは、「快適な環境と自然との共生」をスローガンに、企業として時代の要請をいち早く察知し、地峡環境負荷の低減と循環型環境社会への貢献に努め、地域社会ならびに顧客から信頼され必要とされる会社を目指します。

行動方針

福島事業所は、地球の温暖化、オゾン層の破壊、有害化学物質の汚染などの地球環境を取り巻く諸問題を真摯に受け止め、福島事業所の活動から生じる環境への影響を限りなく減少させるため、以下の事項の改善に取り組みます。

- ① エネルギーや資源の有効利用と使用量の削減に取り組みます。
- ② 適切な受入管理と燃焼管理により、排ガス中の有害物質の削減に取り組みます。
- ③ 設備の見直し・改善により、焼却残渣の削減に取り組みます。
- ④ 事務用品は、環境に配慮した物品の購入を推進します。
- ⑤ 教育システムの確立により、環境社会に寄与する人材を育成します。
- ⑥ 地域住民との融和をめざし、会社周辺の清掃活動をします。

上記事項の改善のため、環境目標および環境活動計画を設定すると共に、改善プログラムを策定及び実施し、定期的にその達成度を確認し、その見直しを行います。これにより、環境保全のための継続的改善に取り組みます。

福島事業所は、事業活動に伴い適用されるあらゆる環境関連の法規制及び福島事業所が同意したその他の要求事項を全て遵守します。

福島事業所は、この環境方針を全従業員に知らせ、そのための教育啓蒙活動を実施します。

福島事業所は、一般の人からの要請に応じ、この環境方針を提供します。

制定日： 2008年4月1日

改定日： 2016年4月1日

代表取締役社長 **鈴木 宏和**

□組織の概要

(1) 名称及び代表者名

- ・名称：株式会社京葉興業福島事業所焼却処理プラント
- ・代表者：代表取締役 鈴木宏和
- ・福島事業所：執行役員 大柳 喜一郎

(2) 株式会社京葉興業全社環境経営システム第三者認証取得状況 表1のとおり

(3) 株式会社京葉興業福島事業所組織図 図1のとおり

(4) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理統括責任者	執行役員	大柳 喜一郎	TEL: 0248-53-3060
環境管理責任者	工場長	中村 武志	FAX: 0248-53-3090
担当者	プラント管理部	本田 翔太	

(5) 事業内容

産業廃棄物処分業(中間処理:焼却)、特別管理産業廃棄物処分業(中間処理:焼却)

(6) 事業の規模

売上高	463	百万円	焼却処理プラント
従業員	25	名	//
延べ床面積	33,267	m ²	//
受託した産業廃棄物の処理量	20,609	t	//
主要設備(焼却処理プラント)			
名称	台数		備考
焼却炉	1	基	ロータリーキルン付設多段型ストーカー炉 混焼能力 最大75t/日(24時間)
ガス冷却室	3	基	予冷器、熱交換器、減温塔
バグフィルター	1	基	

事業年度 4月1日～3月31日

登録組織名:株式会社京葉興業

対象事業所:福島事業所焼却処理プラント

活動:産業廃棄物処分量(中間処理:焼却)、特別管理産業廃棄物処分量(中間処理:焼却)

□組織図

表1 株式会社京葉興業環境経営システム第三者認証取得状況

(1)ISO14001

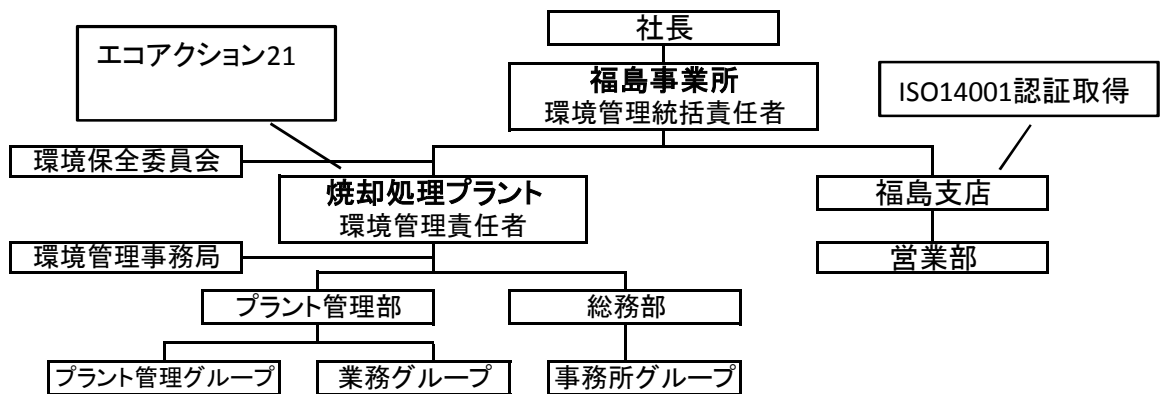
次の福島事業所焼却処理プラントを除く全組織

本 社	東京都江戸川区篠崎町一丁目2番6号
江東支店	東京都江東区新砂三丁目11番7号
千葉支店	千葉県千葉市稲毛区小仲台九丁目9番1号
市川支店	千葉県市川市原木3002番地
埼玉支店	埼玉県吉川市大字三輪野江字蓮沼2279番地2
神奈川支店	神奈川県大和市中央三丁目8番26号 グランディール408号
甲府支店	山梨県甲府市富士見二丁目4番3号
福島支店	福島県西白河郡泉崎村大字泉崎字八ヶ代山1
作業部:本一色事務所	東京都江戸川区本一色2丁目24番33号
土木資材センター	東京都江戸川区篠崎町七丁目14番3号
埼玉事業所	埼玉県吉川市大字三輪野江字蓮沼2279番地2
改質固化処理プラント	東京都江東区新砂三丁目11番7号
廃水処理プラント	東京都江東区新砂三丁目11番13、15号
ステーション・あーる	東京都江戸川区篠崎町二丁目23番3号

(2)エコアクション21

福島事業所焼却処理プラント	福島県西白河郡泉崎村大字泉崎字八ヶ代山1
---------------	----------------------

図1 株式会社京葉興業福島事業所組織図



□許可・登録の内容

産業廃棄物処分量

発行者	許可番号	許可の年月日	許可の有効年月日	産業廃棄物の種類																		
				燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラ	紙くず	木くず	繊維くず	動植物残さ	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器	鉱さい	がれき類	ばいじん	第十三号		
福島県	第00720005618号	2019/1/23	2021/7/12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

特別管理産業廃棄物処分量

発行者	許可番号	許可の年月日	許可の有効年月日	廃油・汚泥・廃酸・廃アルカリ																		
				廃油・揮発油・灯油・軽油	廃酸 pH2以下	廃アルカリ pH12.5以上	汚泥 シアン化合物	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	ジクロロメタン	四塩化炭素	1・2・ジクロロエタン	1・1・ジクロロエチレン	シス・1・2・ジクロロエチレン	1・1・1・トリクロロエタン	1・1・2・トリクロロエタン	1・3・ジクロロプロペン	ベンゼン	1・4・ジオキサン			
福島県	第00770005618号	2016/7/13	2021/7/12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

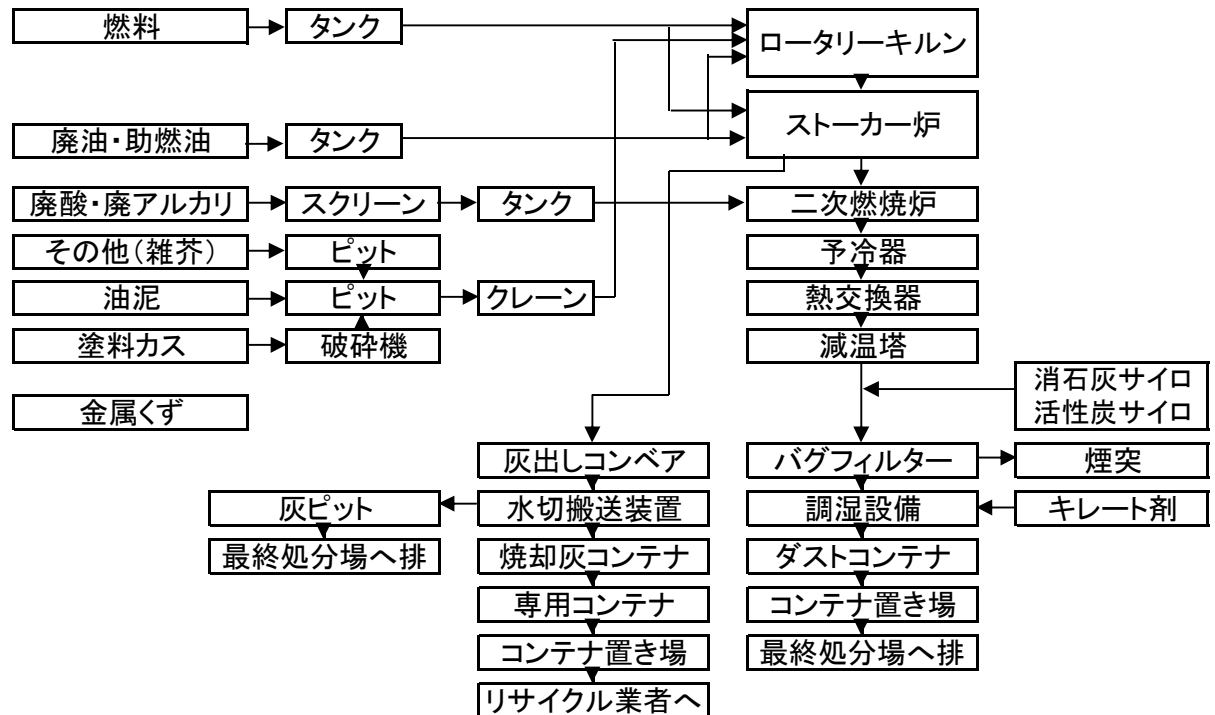
□処理料金

処理・運搬料金については、引取場所、品目等により異なりますので、京葉興業福島支店

(電話:0248-53-3730)までお問い合わせ下さい。

WDS、SDS、サンプル等を提示していただければ、無料にてお見積りいたします。

□廃棄物処理フロー



□主な環境負荷の実績

項目	単位	2016年	2017年	2018年
二酸化炭素総排出量	t-CO2	2,382	16,625	19,693
受託中間処理量	トン	2,979	18,511	20,609
中間処理後の産業廃棄	トン	370	2,659	2,933
内再資源化量	トン	88	1,165	1,363
最終処分量	トン	281	1,494	1,570
水使用量	m ³	3,315	21,536	21,606
大気中ダイオキシン類排出	mg-TEQ	0.0	0.0	0.2

※二酸化炭素排出係数(2011年度の東北電力の実績に基づく実排出係数数値を使用)

0.547 kg-CO2/kWh

□環境目標(短期・中期)

項目		年度	2018年	2019年	2020年
二酸化炭素削減	廃棄物処理1tあたりの電力使用量kWh削減	kWh/t	88	84	84
	電気デマンド管理	KW	300	300	300
廃棄物排出量の削減	燃え殻における含水率の低減45% 熱灼減量基準値の遵守	%	45	45	45
水使用量の削減	操業1日にあたりの水使用量 74m ³ /日の達成	%	達成率100%	達成率100%	達成率100%
グリーン購入の推進	事務用品購入数に対するグリーン商品 購入数80%の達成	%	達成率100%	達成率100%	達成率100%
最終処分量の削減	燃え殻リサイクル率60%以上の達成	%	達成率100%	達成率100%	達成率100%
教育の推進	計画の達成率	%	達成率100%	達成率100%	達成率100%
環境負荷の低減	排ガス基準値遵守 基準値以下なら達成率100%	%	達成率100%	達成率100%	達成率100%
地域住民との融和	会社周辺部の清掃は冬期 以外実施	行動目標 会社周辺部の清掃活動の実施、地域の環境委員会に出席			

□環境目標の実績

項目	年度		2016年	2017年	2018年	
			二酸化炭素削減	廃棄物処理1tあたりの電力使用量kWh削減	kWh/t	
		電気デマンド管理	KW		326	291
廃棄物排出量の削減	燃え殻における含水率の低減45%熱灼減量基準値の遵守	%		47	38	
水使用量の削減	操業1日あたりの水使用量74m ³ /日の達成	%		達成率100%	達成率100%	
グリーン購入の推進	事務用品購入数に対するグリーン商品購入数80%の達成	%	達成率100%	達成率100%	達成率100%	
最終処分量の削減	燃え殻リサイクル率60%以上の達成	%		達成率100%	達成率100%	
教育の推進	計画の達成率	%	達成率79%	達成率85%	達成率100%	
環境負荷の低減	排ガス基準値遵守 基準値以下なら達成率100%	%	達成率100%	達成率100%	達成率100%	
地域住民との融和	会社周辺部の清掃は冬期以外実施	行動目標	会社周辺部の清掃活動の実施、地域の環境委員会に出席			

※2016年度は、4月～12月までが改修工事、1月～3月まで試験運転のため実績数値を測定していません。

□環境活動計画及び取組結果とその評価

活動：◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

二酸化炭素削減

目標	評価	コメント
エアコンの効率向上	◎	清掃活動年4回、外部業者清掃2回実行
電気デマンドの低減	◎	破碎機の使用時間を調整し目標を達成した。
機械類の整備	◎	毎日点検し、異常があれば対処した。
ピット油泥の平準化	◎	継続して実行できている。
ピット油泥に応じたプラントの運転調整	◎	運転記録をつけ、異常があれば対処を行った。

廃棄物排出量の削減

目標	評価	コメント
燃え殻含水率の低減	◎	燃え殻を入れる箱を清掃し、含水率を低減した。
焼却物の完全焼却の徹底	◎	プラント運転データから最適な燃焼状態を検討した。

水使用量の削減

目標	評価	コメント
暗渠水の有効利用	◎	ポンプで貯留槽に入れて冷却水として使用した。

グリーン購入の推進

目標	評価	コメント
カタログにグリーン商品推進表示	◎	よく出来ていた。

地域住民との融和

行動目標	評価	コメント
月1回会社周辺部の清掃活動	◎	冬期以外9回活動
地域の環境委員会や奉仕活動に参加	◎	



□次年度の取組内容

二酸化炭素削減

エアコンの効率向上	機械類の整備
破砕機の使用時間の調整	ピット油泥の平準化
ピット油泥に応じたプラントの運転調整	
キュービクル更新	
前処理棟内の水銀灯をLEDに交換	

廃棄物排出量の削減

燃え殻含水率の低減	焼却物の完全焼却の徹底
-----------	-------------

水使用量の削減

雨水・暗渠水の有効利用

グリーン購入の推進

事務用品カタログにグリーン購入推進表示

最終処分量の削減

燃え殻分級機の管理

教育の推進

適正処理の知識向上	環境関連法規の知識更新
従業員のスキルアップ	緊急事態の訓練

環境負荷の低減

排ガスの基準値の遵守

地域住民との融和

月1回会社周辺部清掃活動 地域の環境委員会や奉仕活動に積極的に参加する。

□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項
廃棄物処理法	中間処理業
オフロード法	バックフォー、フォークリフト、ローダー
福島県産業廃棄物の処理の適正化に関する条例	産業廃棄物処分業、特別管理産業廃棄物処分業
毒物及び劇物取締法	分析室、屋外タンク
浄化槽法	浄化槽
地球温暖化対策の推進に関する法律	焼却処理プラント
大気汚染防止法	焼却処理プラント
PRTR法	排出ガス、焼却灰、飛灰
ダイオキシン類特別措置法	焼却処理プラント
消防法(危険物)	再生油タンク、廃油タンク、焼却炉

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、違反、訴訟等は過去3年間ありませんでした。

今年度は地域住民、取引先等、外部からの苦情等はありませんでした。

□代表者による全体の評価と見直し

(1)環境方針

環境方針は継続する。

(2)環境目標

本年度は、新しく試みた事が良い成果に繋がったと思います。様々な取組みに皆で協力して、取り組めていました。

改修工事後、プラントが本格的な稼動を行ってから、多様なデータが蓄積されてきました。大きな成果を出すことは難しいですが、少しずつより良い物になるように活動に取り組んでください。